

新春講演会の開催

平成30年2月16日（金）ネストホテル那覇において、新春講演会を開催しました。講演会は、会員はじめ放送、電気通信事業者、電波を利用する多くの関係者が参加して、久恒沖縄総合通信事務所長からご講演を頂きました。



新春講演会 16時00分～16時50分

演 題 規制改革推進会議答申とその後の検討状況など

講 師 総務省沖縄総合通信事務所長 久 恒 達 宏 様

昨年9月に、年内を目処に解決の道筋を示すとして議論が規制改革推進会議でスタートした「技術革新や新需要への機動的対応に向けた電波割当制度改革」は、11月末に第2次答申の形で取り纏められ、12月8日に閣議決定された「新しい経済政策パッケージ」の一部に盛り込まれました。同答申、同閣議決定を受け、総務省の「電波有効利用成長戦略懇談会」や、「放送を巡る諸課題に関する検討会」の下に設置された「放送サービスの未来像を見据えた周波数有効活用に関する検討分科会」において、①周波数の返上等を円滑に行うための仕組み、②周波数移行を促すインセンティブの拡充・創設、③割り当てに関する制度の見直し、④電波利用料体系の見直し、⑤放送事業の未来像を見据えた、放送用に割り当てられている周波数の有効活用が検討されています。新春講演会では、これら規制改革に関する動向に加え、放送コンテンツのネット配信を巡る検討状況について、紹介されました。



講演内容

1. 電波の有効利用を巡る動向
2. 放送を巡る動向
- 1-1. 規制改革推進会議第1次答申
- 2-1. NHK受信契約
- 1-2. 規制改革推進会議第2次答申
- 2-2. インターネット常時同時配信
- 1-3. 国会衆議院予算委員会（2018.2.6）
- 1-4. 総務省電波有効利用成長戦略懇談会
- 1-5. 4G用周波数を巡る動向